

JFA こころのプロジェクト 夢先生プロフィール



すずき とおる
鈴木 徹

山梨県出身。中学、高校ではハンドボール部に所属し、高校在学中に国体で3位入賞を果たしました。ところが、大学入学も決まった高校卒業直前に交通事故を起こし、右足膝下11cmを残して切断。しかし、リハビリの途中で走り高跳びと出会い、陸上選手として再スタートしました。開始3ヶ月でシドニーパラリンピック大会参加基準を越え、日本人初の走り高跳び選手として出場すると、アテネパラリンピックにも出場。2005年からは日本初の義足のプロアスリートとして活動を開始しました。2006年には日本記録、アジア記録となる2mをクリア。2007年には世界選手権初優勝を果たしました。現在は健常者の大会にも積極的に参加するとともに、講演活動など多岐に渡って活躍しています。